

西暦 2025年01月11日作成

研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学人を対象とする研究倫理審査委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。
インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章 第8.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	人工股関節全置換術中のX線透視とポータブルX線撮影における入射表面線量の比較
研究期間	病院長の許可日 ～ 西暦 2026年03月31日
研究責任者	整形外科 准教授 木下 浩一
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 2025年12月31日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2022年01月01日 ～ 病院長の許可日 ■前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 2025年12月31日
研究対象者	当院整形外科で人工股関節全置換術を受けられた方
研究の意義と目的	人工股関節全置換術を行う際に、部品を正確に設置するために、手術中にいくつかの種類の移動式のレントゲン装置を使用しています。レントゲン装置別における被ばく量を調査することで、いずれの装置を使用するかを検討する際の情報を増やすことができ、より適切な使用が可能となる意義のある研究です。
研究の方法	2022年1月から2025年12月までに当院で人工股関節全置換術を受けた方を、各装置別に分けて、被ばく量を算出して比べます。
研究に用いる試料・情報	【情報】診療録データ
試料・情報の提供先	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
試料・情報の提供元	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
情報管理責任者又は名称	整形外科 准教授 木下 浩一
研究のための試料・情報を利用する者	本学：人を対象とする研究倫理審査委員会から承認され病院長から許可された研究者 他施設：各施設の倫理委員会から承認され研究機関の長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への試料・情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者

	<p>さんのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
<p>試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について</p>	<p>患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>所属：福岡大学病院整形外科</p> <p>担当者名：木下浩一</p> <p>電話番号：092-801-1011</p> <p>対応可能時間：月・火・水・金の9時-17時</p>